

再評価結果（平成27年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：茅野 牧夫

事業名 一般国道7号 <small>たかのすおおだて</small> 鷹巣大館道路（Ⅱ期）	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 東北地方整備局	
起終点 自：秋田県北秋田市脇神 <small>きたあきた わきがみ</small> 至：秋田県北秋田市栄 <small>きたあきた さかえ</small>	延長 5.6 km		
事業概要 一般国道7号は、新潟県新潟市を起点とし青森県青森市へ至る延長約553kmの一般国道である。 鷹巣大館道路（Ⅱ期）は、日本海沿岸東北自動車道の一部を形成し、秋田県北秋田市内を通過する延長5.6km、2車線の自動車専用道路である。			
H19年度事業化	H14年度都市計画決定 (H-年度変更)	H20年度用地着手	H21年度工事着手
全体事業費 約270億円		事業進捗率 36%	供用済延長 - km
計画交通量 12,000台/日			
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 2.9 (残事業) 4.3	総費用 (残事業)/(事業全体) 194億円/294億円 (事業費: 151億円/250億円) (維持管理費: 43億円/43億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 841億円/841億円 (走行時間短縮便益: 619億円/619億円) (走行経費減少便益: 164億円/164億円) (交通事故減少便益: 58億円/58億円)
感度分析の結果 【事業全体】 交通量 : B/C=2.7~3.0(交通量 ±10%) 事業費 : B/C=2.7~3.0(事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=2.6~3.1(事業期間±20%)			
【残事業】 B/C= 4.1~4.5(交通量 ±10%) B/C= 4.0~4.7(事業費 ±10%) B/C= 4.0~4.7(事業期間±20%)			
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・第三種空港である大館能代空港へのアクセス性が向上（大館市から大館能代空港 現況39分） ②国土・地域ネットワークの構築 ・当該路線が新たに新たに拠点都市である能代市～大館市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成（能代市から大館市 現況：71分） ③個性ある地域の形成 ・秋田県北部エコタウン計画を支援 ③災害への備え ・秋田県緊急輸送道路ネットワーク計画において、国道7号が「第一次緊急輸送道路」に指定			
関係する地方公共団体等の意見 ○秋田県知事の意見 本県では、高速道路ネットワークの早期完成を県政の重点施策に位置づけ、一部区間を県で直接施工するなど、未開通区間の整備促進に全力で取り組んでいるところであり、「鷹巣大館道路」の整備については、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、企業立地の促進や観光振興、救急医療活動の充実など、多方面にわたる効果が期待できるものと考えていますので、引き続き、コスト縮減に努めながら早期の開通に向けて事業の促進をお願いします。 また、高速道路は、全体がつながってこそ一層大きな効果が発現されることから、本道路と併せ、他の県内未開通区間の整備についても取組の強化をお願いします。			
○以下の団体等から、鷹巣大館道路Ⅱ期の整備促進について要望あり ・日本海沿岸東北自動車道建設促進秋田県北部期成同盟会			
事業評価監視委員会の意見 対応方針（原案）どおり「継続」が妥当である			

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 東日本大震災時には、日本海側ルートが被災地への支援物資輸送等、重要な役割を果たし必要性が再確認された
- ・ 平成24年度 ニツ井今泉道路が新規事業化
- ・ 平成24年 7月27日 日本海沿岸東北自動車道（遊佐～象潟L=約17km）が都市計画決定
- ・ 平成24年10月27日 象潟仁賀保道路（金浦～仁賀保）と仁賀保本荘道路（仁賀保～両前寺）間 L=8.2km 開通

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 平成19年度事業化、用地進捗率100%、事業進捗率36%（平成26年3月末時点）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 事業の進捗に係る問題はない
- ・ 平成28年度：（仮称）鷹巣IC～北秋田市栄間 延長3.9km（2/2）開通予定
- ・ 平成29年度：全線2車線開通予定

施設の構造や工法の変更等

- ・ 防雪柵設置区間の精査
- ・ 路体盛土材の変更

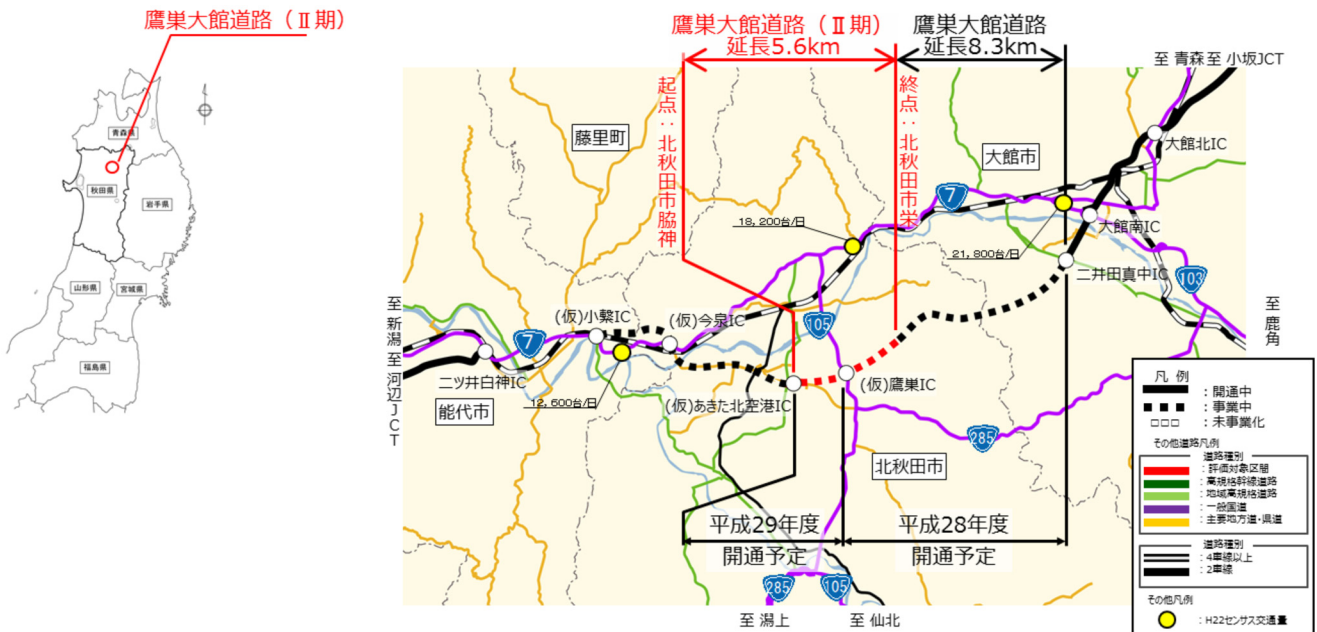
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。